

令和7年度 事業報告

（事業概要）

我が国では、人口減少や少子高齢化が深刻化し、労働人口の減少など様々な問題を抱えています。このような中、高齢者による現役世代の下支えや地域社会の担い手としてシルバー人材センターへの期待は、ますます大きなものとなっています。

このような状況下のもと、荻田町シルバー人材センターとしては、高齢者に働く機会を提供し、高齢者の生きがいの充実や生活の安定、地域社会の発展や現役世代の下支えを推進することを目指して活動を行っています。

新たな取り組みとしては、令和6年秋に施行された「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律」いわゆるフリーランス新法の趣旨を踏まえた対応として厚生労働省から示された基本方針に沿って、新たな契約方式への円滑な移行への準備を進めて参りました。

就業状況については受託事業の契約金額93,260千円（前年比△5.1%）、会員数は206名（前年比△1名）、労働者派遣事業手数料1,124千円（前年比+15.7%）となりました。目標会員数を達成することはできませんでしたが、会員拡大に向けては、女性を最重点とした入会促進の取り組みが求められます。

安全就業に関しては安全委員会組織を強化し、安全パトロール、石飛防止ネット使用等により事故の防止を図り1件（前年比△3件）の発生となりました。今後とも「安全は全てに優先する」を念頭に職員、会員の安全意識の高揚を図り災害ゼロを目指します。

以下、令和7年度の事業実施内容を報告します。

(事業実績)

契約金額、就業率等の推移

項 目	令和7年度目標	令和7年度実績	令和6年度実績	前年度比較
会 員 数(人)	2 1 2	2 0 6	2 0 7	△ 1
受託事業収益(千円) *派遣手数料を除く	9 4, 7 2 6	9 3, 2 6 0	9 8, 2 6 3	△ 5, 0 0 3
就業延人員(人)	1 5, 0 0 0	1 4, 2 9 9	1 6, 3 4 0	△ 2, 0 4 1

(事業実施状況)

一 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業、社会参加のための支援

1 就業開拓提供等事業

(1) 受託事業 (一般)

高齢者(会員)が就業をとおして生きがいの充実と自らの健康保持に資するとともに、活力ある地域づくりに寄与するため、高齢者にふさわしい地域に密着した仕事を家庭、民間、官公庁から有償で引き受け、希望と能力に応じて仕事を会員に提供してきました。

受注した仕事の配分については、内容を可能な限り高齢者に周知させ、その上で高齢者の希望と能力等に応じて公平に就業の提供を行う。

現行の福祉・家事援助サービス事業の受注は減少傾向であったが、「生活支援体制の整備」を見据えた事業運営に取り組んだ。

① 令和7年度実績

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
1 5 2 人	1 4, 2 9 9 人日	7 3. 8 %	9 3, 2 6 0 千円

② 主な就業分野

- ・官公庁、企業、一般家庭等の除草、剪定等
- ・企業、事業所等における屋内外の軽作業
- ・公共施設の管理業務
- ・福祉家事援助サービス事業

二 雇用による臨時的かつ短期的な就業またはその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業（公益目的事業）

1 職業紹介事業

雇用を希望する高齢者に臨時的かつ短期的またはその他の軽易な業務の範囲において就職を斡旋する事業で、職業安定機関と連携し、雇用情報等の収集、情報交換を行うものであるが利用者はなかった。

2 労働者派遣事業

地域社会における就業ニーズと高齢者が求める多様な就業により人手不足分野における臨時的かつ短期的またはその他の軽易な業務の範囲において労働者派遣事業を推進し高齢者の就業機会の拡充・提供に努めた。

労働者派遣事業に係る業務については、連合会と「労働者派遣事業実施に関する協定」に基づき随時事業相談を行い、幅広い就業分野の開拓に努めた。

令和7年度は1, 124千円（事務手数料7%）の労働者派遣事業業務受託収益を得た。

① 令和7年度実績

就業実人員	就業延人員	構成比率	派遣業務受託収益
24人	2,917人日	14.4%	1,124千円

② 主な就業分野

- ・ 通所リハビリテーション送迎業務
- ・ 透析患者の送迎業務
- ・ 食品等の配達業務補助
- ・ 食品の蔵出し
- ・ 販売スタッフ
- ・ 保育園送迎バス補助員
- ・ 荷物の運搬

三 高齢者の就業機会の確保や社会参加活動を発展・拡充するための普及啓発、情報提供・研修・講習、相談、助言等

1 普及啓発事業

(1) 広報活動

- ・ シルバー事業の基本的理念・システムや事業内容を広く地域に周知を図る為、会員の拡大また就業の拡大を目的とし、チラシ、啓発グッズの配布を行った。
- ・ 町広報紙「広報かんだ」の活用や苅田商工会議所の発行する広報紙に会員の募集記事また仕事の募集記事を掲載した。
- ・ 町老人クラブ連合会、社会福祉協議会の行事に参加しチラシの配布を行った。

(2) 社会参加活動

- ・ 普及啓発強調月間中に会員互助会と連携し、駅周辺のごみ拾いを実施、シルバー事業の啓発を行った。

(3) 地域交流活動

- ・ 社会福祉協議会、老人クラブ連合会の行事、公民館まつりへの参加

2 安全・適正就業推進事業

安全就業に関しては安全パトロール、石飛防止ネット対策等を講じたが1件の事故が発生した。今後とも「安全は全てに優先する」を念頭に職員、会員の安全意識の高揚を図り災害ゼロを目指す。

3 就業相談事業等

町の広報誌に就業相談の一環として、センター案内を掲載し、地域の高齢者を対象とした入会説明会を月1回開催した。その中で具体的な職種を示しての募集が有効なことから、今後の広報誌掲載方法について検討する事とした。

4 研修・講習会

- ・ 派遣元責任者講習、安全運転管理者講習
- ・ 連合会主催による「剪定技能講習会」
- ・ 連合会主催による「女性会員交流会」
- ・ 安全就業推進員促進研修会
- ・ 北九州ブロック役職員研修会
- ・ 新公益法人制度における定期提出書類の講習